



赤い羽根共同募金運動へご協力ありがとうございました！

赤い羽根共同募金  
8,969,479円

歳末たすけあい募金  
2,252,605円

令和7年度は、**11,222,084円**の募金が集まりました。

皆さまからお寄せいただいた募金は、高齢者の給食サービスや福祉協力員の活動、いきいきサロンの運営、地域で行われるクリスマス会や餅つき大会、三世代交流活動、子ども食堂への支援などに活用されます。

皆さまのあたたかいご支援、ありがとうございました。

## チームオレンジ 別府



認知症の人が、できる限り住み慣れた地域の中で、自分らしく暮らし続けられることができるよう、ご本人やその家族のニーズを支援につなげる仕組み「チームオレンジ」の活動をご紹介します。チームオレンジ別府の2期生を輩出するべく認知症サポーターステップアップ講座を2.3月に開催しました。1期生2期生と力を合わせ安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいきたいです！



## 貸出用レクリエーション用品紹介

別府市社協では、レクリエーションやサロン活動でも使える用品の貸し出しを行っています。期間は最長7日間、費用は無料です。

対象：別府市社協会員

- 個人・団体…特別会員一口以上1,000円から
- 法人…法人会員一口以上5,000円から



## たすけあいコラム

～笑顔になろうよ！～

3月28日(土)に毎年恒例の「ボラ連春季清掃」を実施しました。4月に始まる「別府八湯温泉まつり」に向けてたくさんの方をきれいな街でお迎えできるように頑張りました。

別府市ボランティア連絡協議会連では随時会員を募集しています。年会費：個人600円 団体1,000円(メンバー1人につき+100円)

楽しい仲間が待っています！お問い合わせは事務局の別府市社会福祉協議会まで。



別府市ボランティア連絡協議会

# 『災害ボランティア養成講座』を開催します！

## ～自分にできる支援を考える～

この講座では、災害ボランティアの基本的な活動内容や、現地で大切にしたい心構え、無理なく安全に活動するためのポイントを学びます。経験の有無は問いません。関心がある方であれば、どなたでも参加いただけます。地域で支え合う力を高める第一歩として、ぜひご参加ください！

日 時： 毎月/第2木曜日 10:00～11:00

場 所： 社会福祉協議会

定 員： 6名（別府市内の方）**要申込み**

内 容： 災害ボランティアの役割  
・災害ボランティアセンターとは  
・実際にあった災害事例の紹介

申 込： お電話・ホームページ専用フォーム



申込はこちらから↓



### 〈介護支援ボランティア説明会・研修会〉

介護支援ボランティア説明会・研修会を3月10日に開催しました。研修会では、「私の人生を変えた絵手紙」と題しまして、絵手紙講師の原野彰子先生よりご講話をいただきました。講話の後は、参加者全員で絵手紙づくりに挑戦！ステキな絵手紙ができました。

**介護支援ボランティア**は、別府市在住の65歳以上の方を対象とした、介護予防や生きがいづくりを目的としたボランティアです。詳しくはお問い合わせください。



新コーナー  
「わくわく人」④

「わくわく人(びと)」とは…温泉が湧くようにエネルギーが湧き出ている人、わくわくするような活動をしている人という意味でつけました。



ちょっとしたボランティア(ちょいボラ)  
原田 寿美 さん

コロナ禍でこれまでのボランティアができなくなったことをきっかけに、ちょいボラを始めました。週1回30分、訪問先の方は、いつも温かく迎えてくださり、掃除やお話を通して気兼ねなく過ごす時間が心地よく、私も元気をもらっています。今後もお互い元気でいられる限り、この活動を続けていきたいです。

献血ってなあに？⑤

献血とは、病気の治療や手術などで輸血等を必要としている患者さんのために、健康な人が自らの血液を無償で提供するボランティアです

Q:なんで献血が必要なの？

A:輸血に使用する血液は、まだ人工的に造ることができず、長期保存もできないっち。定期的なご協力をお願いするっち。

Q:何歳でもできるの？

A:日本赤十字社では、16～69歳までの健康な方にご協力をお願いしてるっち。

Q:どんな方が使われるの？

A:輸血用血液製剤の多くは、不慮の事故等に伴うものだけでなく、がん(悪性新生物)患者さんの治療にも使用されるっち。

Q:今の問題は？

A:10～30代の献血協力者数はこの10年で27%も減少してるから、今まで以上に若い世代への理解と協力が必要となるっち。



献血キャラクター  
「けんけつちゃん」

自発的な行動

それがボランティアの基本です

ボランティアについてのお問合せ  
平日 8:30～17:00  
TEL 0977-26-6070



BEPPU.SHAKYO



LINE



ホームページ

# 別府

別府市ボランティアセンター

## 2026春号



### ほっと湯のまち

# ボラ通信



社会福祉会館の玄関に毎月、素敵なお花を生けてくださる生け花ボランティアの星野百葉さんの作品です。

発行 社会福祉法人 別府市社会福祉協議会  
TEL 0977-26-6070  
Mail [b-shakyo2@ctb.ne.jp](mailto:b-shakyo2@ctb.ne.jp)

## ボランティア登録しませんか？

個人・団体のボランティア登録(年度更新)をしていただくと、社協よりボランティア依頼・情報をお届けいたします。“できるひとが・できるときに・できることを” あなたの力を「ちょっとだけ」役立ててみませんか？

### 演芸ボランティア

- マジック、太鼓、ギター演奏
- フラダンス、ハンドベル、人形劇 他

### フォトボランティア

- 社協の行事やイベントでの写真撮影のボランティア。写真がボラ通信にのることも。

### 災害ボランティア

- 家財の片付けや災害ゴミの搬出
- 支援物資の搬送・仕分け作業
- 災害ボランティアセンターの運営補助 他

### 福祉教育ボランティア

- 幼・小・中学校で実施する車いす体験等の準備やサポート 他

### ちょいボラ(有償ボランティア)

- 住居内外の環境美化
- 生活用品の整備(約30分以内の活動)
- 庭清掃や家具移動、ゴミ出し 他

### 介護支援ボランティア(65歳以上の方)

- レクリエーション等の参加支援または補助
- お茶出し、食堂内の配膳・下膳等の補助 他

もしもの安心…

## 令和8年度 ★ボランティア活動保険★

ふくしの保険 🔍

- 対象者: ボランティア活動をしている個人・団体の方
- 加入条件: 社会福祉協議会へのボランティア登録が必要  
年間いつでも加入いただけます。(月～金 祝日年末年始除く)
- 補償期間: 令和8年4月1日から令和9年3月31日までの1年間

基本プラン

350円

天災・地震補償プラン

500円

※基本タイプは、ボランティア活動中の地震・津波等の天災によるケガには対応していません。